

# NEWSLETTER

## 技術の理論(数字の原理、数の操作) の理解に支えられます。

No022620

Number Operation の技術について述べます。

(「ナンバーオペレーション」を "Number Operation" と英文字で表記することにします。)

Number Operation における“技術”とは目的を遂げるためにハンドを数字[数値/価値]の条件に合わせて組み立て実行さらに同条件の変化に合わせてハンドを調整・操作することを言います。

これまで「ハンド操作」という言葉を多く用いてきましたがそれが「技術」にあたります。特に、「技術」という言葉を用いる場合は、そのような操作をより効果的に行うための方法論になります。

先週のレポートで「皆さんがここまで学び習得してきたことはまだ全体の 10%に過ぎません。あるいは、それ以下かもしれません。」と述べました。その“10%”は残りの 90%をカバーできるだけの非常に重要な基礎です。基礎を軽視しないように！それがなければ残りの 90%は意味を失い、Number Operation は長期的に収益を生み出す事業としての存在価値を失うことになるでしょう。

“技術”的に大事なことはそれを支える理論をしっかりと理解しておくことです。

理論：

マトリックスの数値/数値構造

“構造”とは何か

循環性と連続性

数値と価値(“数”とは何か)

「すべてが N になる」

トライアングルと数値構造

バリューチェーンの構造(C/S/P の関係)

バリューチェーンとマトリックスの関係

ITV と OTV

STV とマトリックス及び ITV/OTV の関係

エクスパイアとコンバージョン

X 軸と Y 軸の関係

フーリエの定理(時間の関数)

三角関数と Number Operation; 数値の回転運動

RSC の原理

10% (基礎・土台)

↓  
90%  
応用・実践  
分析・技術 etc.

上記の理論の理解の後に「実践」があります。

実践：

ハンドの選択

ハンドの操作

レシオ(比率)の調整

ハンドの組み替え

レイズの技術

フォールド→ローテーション

ランオフ→ローテーション